

この^(※1,2)自主点検表は、設置後、^(※3)10年くらいを目安に、住宅部品の経年劣化状況をお客様自身で確認していただき、劣化兆候があれば、専門家^(※4)(商品購入先、メーカー)に速やかにご連絡いただき、整備・修理等を受けて、住宅部品をより長く、安全にお使いいただくことを目的としています。

また、^(※5)住宅履歴情報の情報項目の一つとしてご活用いただくことをお願い致します。

* 1 この点検表には消費生活用製品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度での特定保守製品（浴室暖房乾燥機、食器洗い乾燥機、屋内設置ガス給湯器、石油給湯機）が含まれていますが、ここでの劣化チェックは法定点検ではありません。

別途、必ず、特定製造事業者（メーカー）の法定点検を受けていただきますよう、お願い致します。詳細については、経済産業省のホームページ（<http://www.meti.go.jp>）「製品安全ガイド」をご参照ください。

* 2 拡大被害を伴わない製品劣化・故障に関する項目は取り上げておりません。（例：キッチンカウンターの汚れ、錆、変色等）

メーカーの日常のお手入れ、使用説明書等をあわせてご覧ください。

* 3 住宅部品によっては、使用頻度や使用環境等により、比較的短期（3～5年）で劣化兆候が発生する場合がありますのでご注意ください。

* 4 商品購入先は、販売店、ハウスメーカー、工務店、施工事業者等を示しています。

* 5 住宅履歴情報とは、住宅の設計、施工、維持管理等に関する情報で、住宅維持管理やリフォーム、売買時等に有効に活用することができます。

「住宅履歴情報整備検討委員会」では、愛称「いえかるて」として住宅履歴情報の活用と普及を推進しています。（44ページをご参照ください）

6 外装まわり / (1) サッシ

- *各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- *当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- *不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

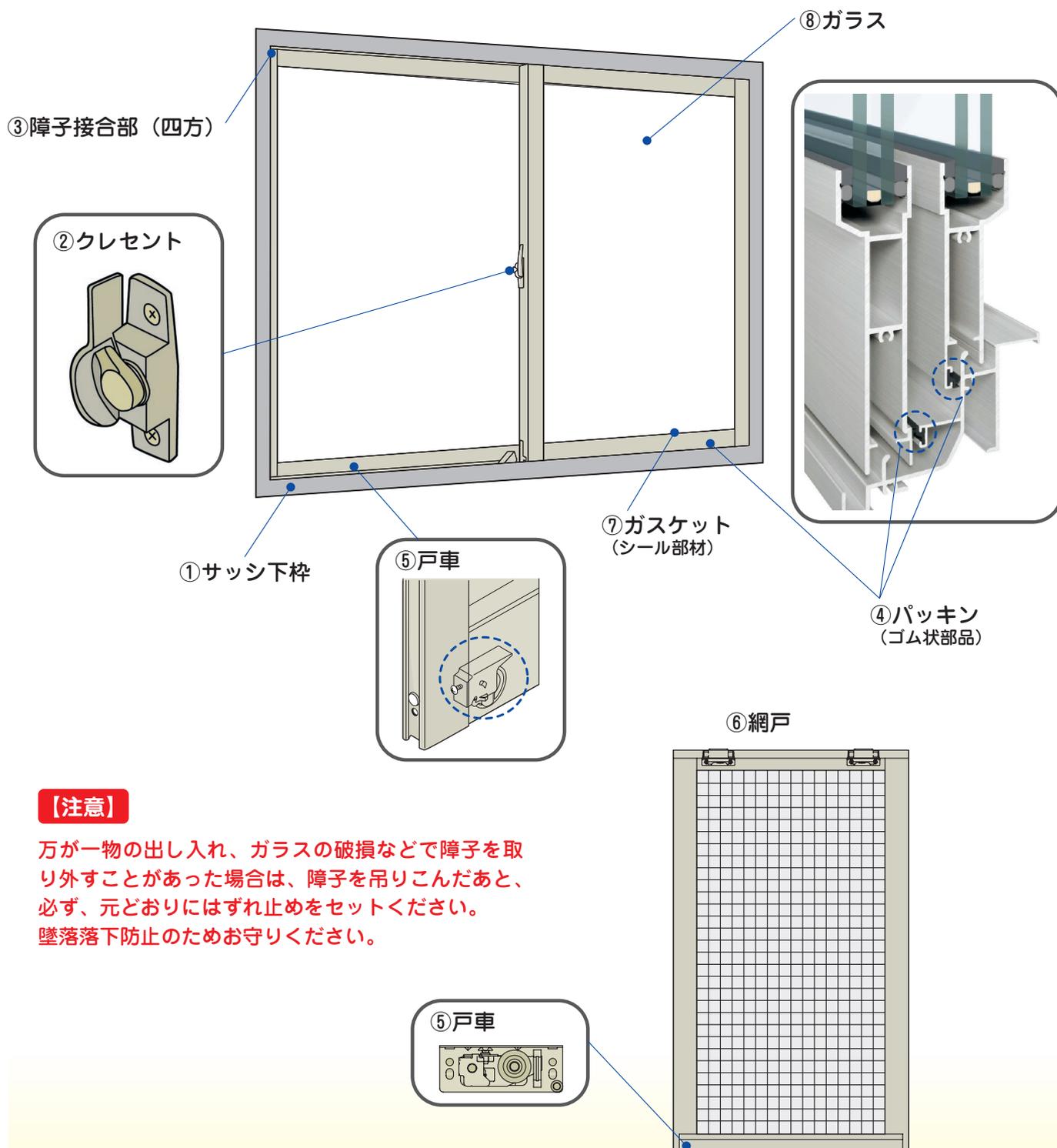
商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)		チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
本 体	①	サッシ下枠から室内に漏水	有	無	－	漏水により室内の内装等を汚す
	②	クレセント・(ハンドル類) 取付ネジのゆるみがある	有	無	－	クレセント・(ハンドル類) の外れ
	③	障子 (ガラス戸) 接合部にゆるみが生じている	有	無	－	ガラスの脱落
	④	パッキンの磨耗・切れ・よじれ等により隙間風が入る	有	無	－	漏水により室内の内装等を汚す
	⑤	障子 (ガラス戸)、クレセント・(ハンドル) がスムーズに操作できない	有	無	－	枠の変形、戸車等の劣化
網 戸	⑥	網戸がスムーズに操作できない	有	無	－	戸車の故障等により落下 (引違い窓の場合)
ガ ラ ス	⑦	ガラスのガスケット (シール部材) の縮み、切れ等による隙間がある	有	無	－	漏水により室内の内装等を汚す
	⑧	ガラスにひびがある	有	無	－	ガラスの破損によるケガ

■<解説図>は引違い窓になっていますが、他の窓種においても上記劣化チェック項目で確認できます

マーキング：日常ご使用時には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

<解説図>サッシ



【注意】

万が一物の出し入れ、ガラスの破損などで障子を取り外すことがあった場合は、障子を吊りこんだあと、必ず、元どおりにはずれ止めをセットください。墜落落下防止のためお守りください。

※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

6 外装まわり / (2) 玄関ドア

- *各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- *当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- *不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

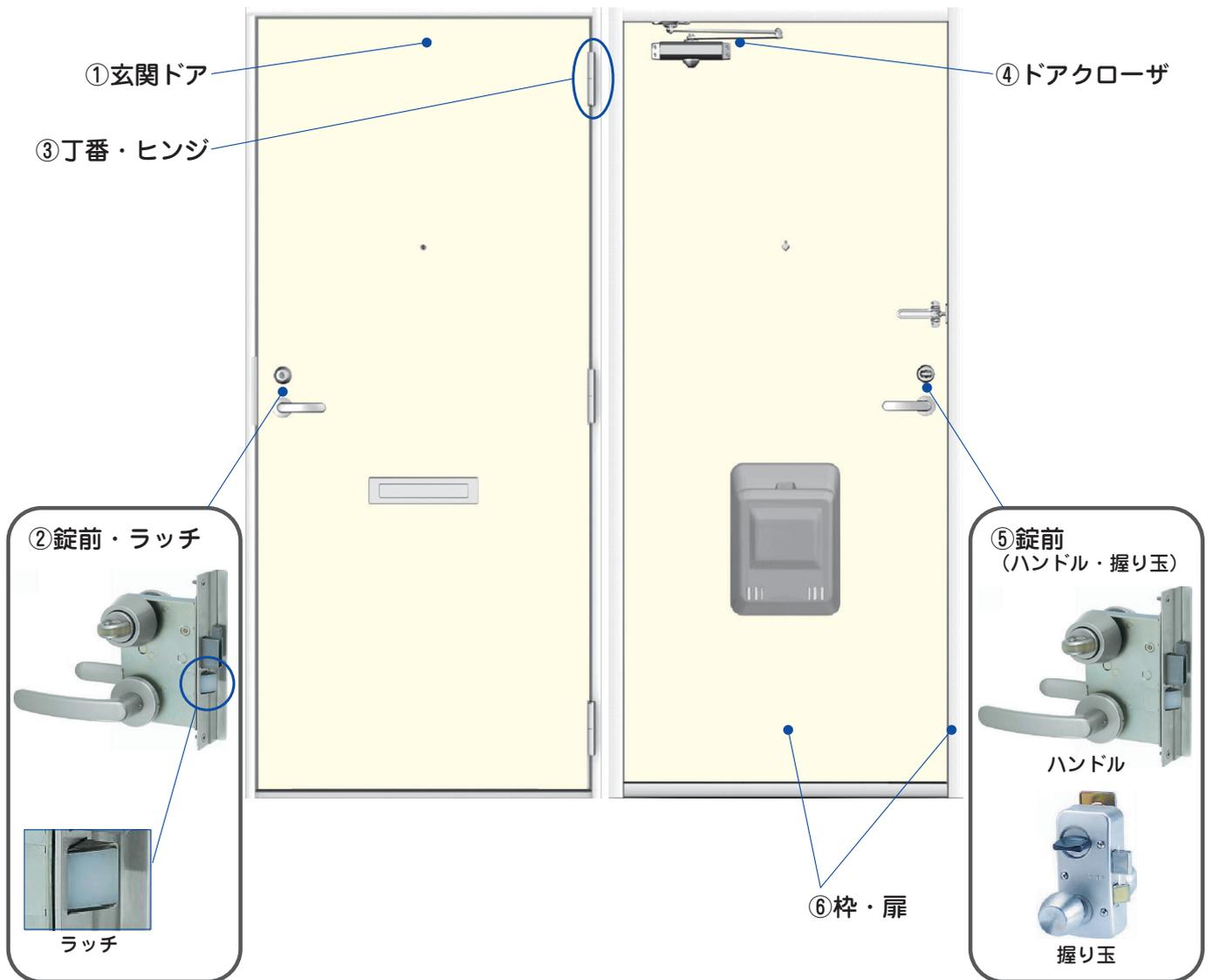
点検部位等 (図を参照)	チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
本 体	① 玄関ドアの開閉がしにくい (変形、枠に当たる等)	有	無	－	開閉ができなくなり、閉じ込められる
	② 錠前やラッチにガタツキがある	有	無	－	開閉、施錠ができなくなり、閉じ込められる錠前やラッチの外れによるケガ
	③ 丁番、ヒンジがぐらつく、異音がでる	有	無	－	扉本体の外れによるケガ
	④ ドアクローザからの油もれ ネジのゆるみ・外れがある	有	無	－	ドアの開閉速度変化によるケガ
	⑤ 錠前 (ハンドル、にぎり玉) にガタツキがある	有	無	－	ネジが外れた場合閉じ込められる
	⑥ 枠、扉のさび、腐食がある	有	無	－	さび、腐食による穴あき

マーキング：日常ご使用时には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

<解説図>玄関ドア

外 観

内 観



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

6 外装まわり / (3) 墜落防止手すり

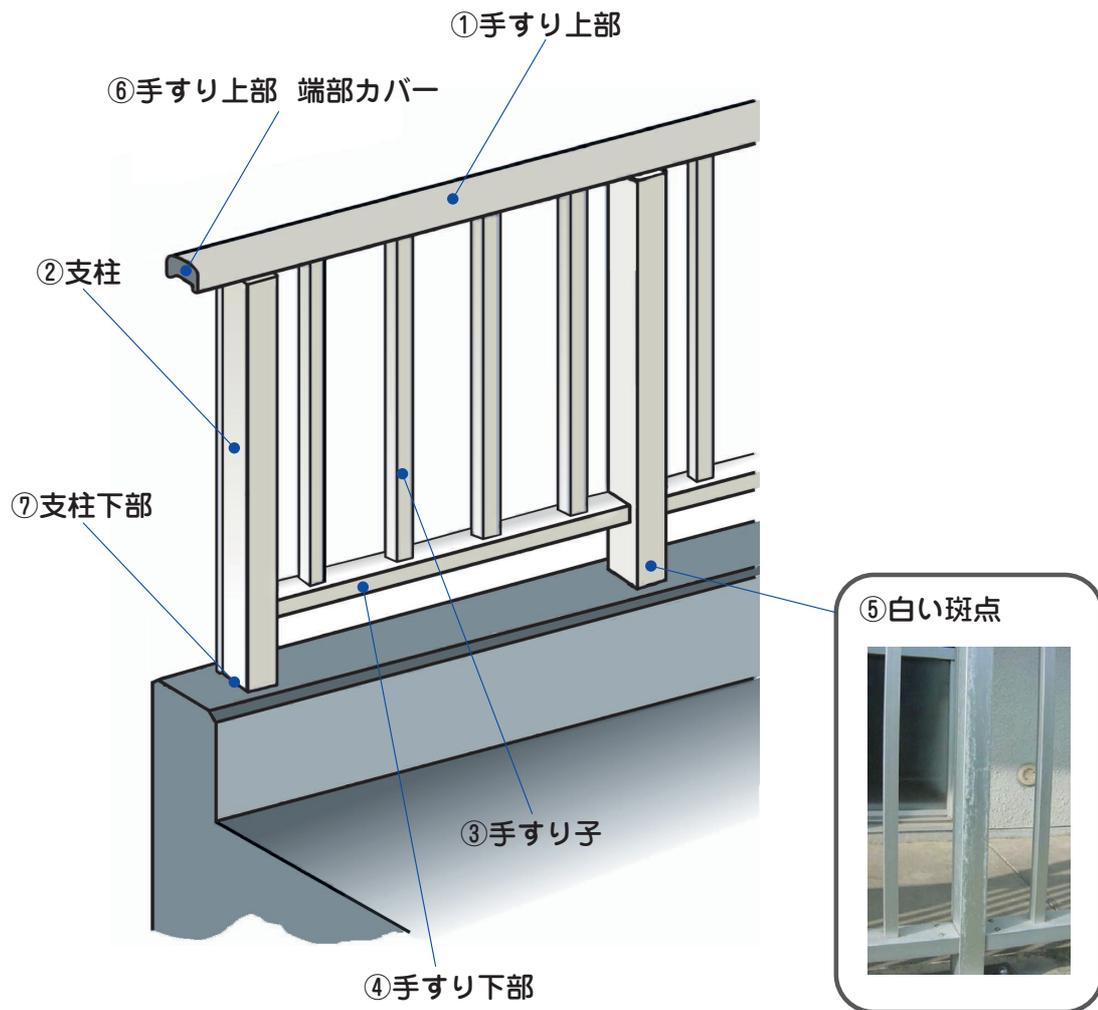
- *各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- *当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- *不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)	チェック項目 補 足	兆候有無			経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
本 体	① ② ③ ④ ①手すり上部、②支柱、③手すり子、④手すり下部を手でゆするとガタガタ音がする	有	無	－	手すりの脱落や落下 部材の腐食による強度低下
	③ 手すり子が外れている（すり抜けできそうな隙間がある）	有	無	－	人のすり抜けによる墜落
	⑤ 支柱足元のアルミに白い斑点や白い粉がある	有	無	－	部材の腐食による強度低下
	⑥ 手すり上部 端部のカバーがない	有	無	－	ケガ
	⑦ 支柱下部から水が出ている	有	無	－	部材の腐食による強度低下

マーキング：日常ご使用时には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

<解説図> 墜落防止手すり



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。

6 外装まわり / (4) 物置ユニット

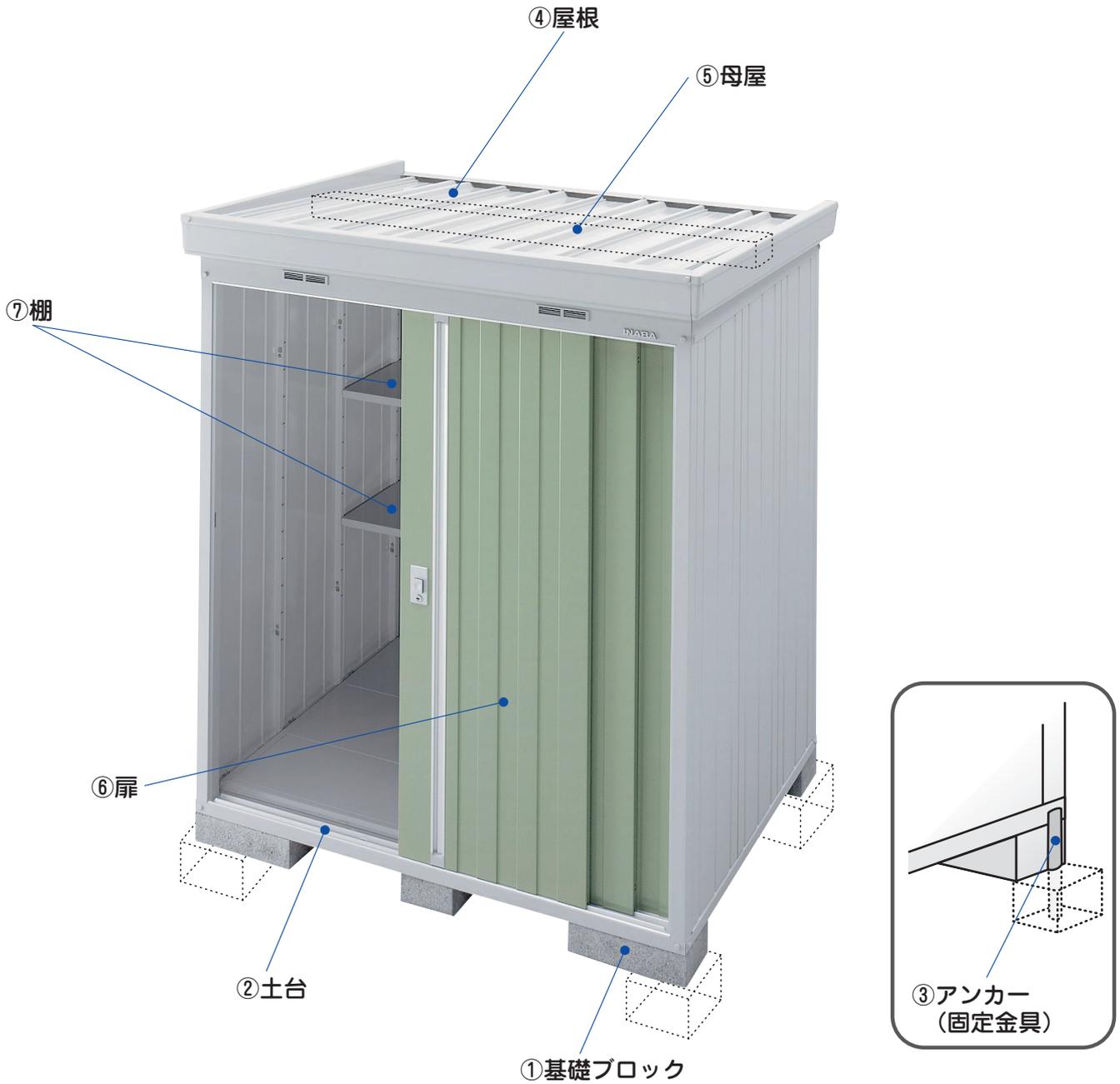
- *各チェック項目について該当箇所がない場合は、兆候有無の「－」に○をつけてください。
- *当点検は、日常及び長期使用経過時の点検事項です。
- *不具合の兆候を発見次第、専門家（商品購入先または、メーカー）へ速やかにご連絡ください。

商品購入先： メーカー名：	品番（取扱説明書を参照）：	製造年月日または取付年月：	使用年数：
------------------	---------------	---------------	-------

点検部位等 (図を参照)	チェック項目 補 足	兆候有無	経年劣化進行に伴い予想される 具体的事象 (危害情報等)
基礎 ・土台 ク ・土台	①	有 無 ー	強風や地震による転倒
	②		
アン カー	③	有 無 ー	強風や地震による転倒
	④		
母屋 ・屋根	⑤	有 無 ー	設定積雪強度以下の負荷による屋根倒壊
	⑥		
扉	開閉が重くガタツキがある	有 無 ー	開閉が出来なくなり扉本体の外れ、ケガ
	錠前の開閉不良がある	有 無 ー	盗難
棚 板	⑦	有 無 ー	落下による収納物の破損、ケガ

マーキング：日常ご使用時には気づきにくいチェック項目及び安全上重要なチェック項目です。定期点検時、特に注意してチェックください。

<解説図>物置ユニット



※機種（品番）により、部品の有無、形状等が異なります。詳細は、取扱説明書をご参照又は、メーカーへお問い合わせください。